

# 文部科学省「職業実践力育成プログラム」 山口大学「馬予防医学実践力育成プログラム」 ご案内

山口大学では、馬の予防医学に必要な知識および技術について、Hands-onプログラムを通して社会人の学び直しのためのリカレント教育（大学卒業後の人材育成）を行っています。

これらのカリキュラムや実績を下に、「仕事」や「家事・育児」が忙しく自己啓発の余裕のなかった社会人、「適切な教育訓練機関が見つからない」、「教育コースの情報が得られにくい」あるいは「どのようにして情報を入手するかわからない」などの事情を有する社会人に対して「馬予防医学」の実践的思考、知識、技術等を学ぶ機会を提供するため、履修証明制度<sup>1)</sup>の要件を満たした「馬予防医学実践力育成プログラム」を新たに開設しました。

また、このプログラムは、大学・大学院・短期大学・高等専門学校における学び直し、及び社会人のスキルアップを推進している文部科学省より、(2021年に)職業実践力育成プログラム<sup>2)</sup>として認定されました。

- 1) 「履修証明制度」とは：文部科学省が推奨する、大学が学生の教育や研究に加えて、より積極的な社会貢献として、社会人向けに体系的な学習プログラムを開設し、その修了者に対して、法に基づく履修証明書を交付できる制度です。
- 2) 「職業実践力育成プログラム」とは：大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムを「職業実践力育成プログラム」(BP)として文部科学大臣が認定するものです。
  - ・対象：地方で活躍される馬飼養管理に関わる社会人（それ以外の方も受講可能。経験者・未経験者不問）
  - ・定員：10名
  - ・受講料：60,000円（履修時間 60時間）
  - ・応募期間：2023年12月1日～2024年2月28日まで（定員になり次第締め切ります。）
  - ・プログラムの期間：2024年4月1日～2024年10月31日（7ヶ月）

## プログラムの特徴

- \* 全国どこからでも受講可能です。集中的に山口大学でのHands-on臨床実習・グループディスカッションの講義時間はありますが、事前自己学習・レポート作成についてはe-ラーニングなどITを活用した授業形態ですので、夜間など、自分の都合のよい時間帯に講義を受けることができます。
- \* 1年間で60時間の授業の受講が必要です。なお、60時間のプログラムを修了すると、山口大学から学校教育法に基づく履修証明書が発行されます。取得した履修証明書は履歴書や名刺に記載できます。
- \* 正式名称：山口大学履修証明プログラム「馬予防医学実践力育成プログラム」修了認定
- \* このプログラムは、12月に募集開始します。4～7月に事前自己学習として馬予防医学に必要な知識についてe-ラーニングを用いて50時間学修します。8月には集中実習として山口大学で下記のHands-on臨床実習を8時間ならびにグループディスカッションを2時間実施します。

## Hands-on臨床実習（集中実習）の概要

- 1：目 標 馬の予防医学に必要な知識および技術をHands-onプログラムを通して学び直しましょう。
- 2：期 間 2024年8月26日（月）
- 3：場 所 山口大学共同獣医学部棟3F4番講義室、産業動物診療室、馬場等
- 4：持参品 作業着・帽子・秒針つき時計。
- 5：備 考 実習の生体材料の準備の都合上、モデルを用いた実習となることがあります。コロナ禍の状況により、オンライン開催となることがあります。
- 6：講 師 山口大学：佐々木直樹（コーディネーター）

- ※ シラバスの詳細・募集要項・履修証明プログラム履修許可願のダウンロード等については山口大学共同獣医学部HP (<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/vet/umaprogram/index02.html>) をご覧ください。
- ・お問い合わせ先 (Email: [nsasaki@yamaguchi-u.ac.jp](mailto:nsasaki@yamaguchi-u.ac.jp) 佐々木直樹)
  - ・申し込み先：山口大学共同獣医学部学務係 〒753-8515 山口県山口市吉田1677-1 TEL：083-933-5808

# 馬予防医学実践力育成プログラム 時間割

科目		開催日	8:00-12:00	13:00-17:00	18:00-20:00
事前自己学習	1日目	e-ラーニング	①相馬学の基本事項	②馬装具について ③若馬の育成とトレーニングについて	④馬の成長と損耗・予防
	2日目	e-ラーニング	⑤馬の生理基準値と健康管理・予防 ⑥馬の栄養管理と牧野管理（含む寄生虫）	⑦子馬の病気予防 ⑧牧野管理と寄生虫・虫卵	
	3日目	e-ラーニング	⑨競走・競技前後の運動器官と飼養管理 ⑩骨系について	⑪関節の仕組みと疾患・予防を考えよう ⑫筋肉の仕組みと疾患・予防並びにトレーニング効果について	
	4日目	e-ラーニング	⑬腱と靭帯の仕組みと疾患・予防 ⑭蹄の仕組みと疾患・予防について＝蹄の仕組みを知ろう＝	⑮農・脊髄神経の仕組みと疾患・予防、検査法を知る ⑯跛行検査とレジスタント運動	
	5日目	e-ラーニング	⑰消化器系の仕組みと疾患・予防・対応 ⑱馬の呼吸器の仕組みと疾患について	⑲循環器系の仕組みと疾患・予防・対応 ⑳泌尿生殖器系の仕組みと疾患・予防	
	6日目	e-ラーニング	㉑内分泌器官系（主に生殖器、骨、腎臓関係）の仕組みについて ㉒馬の感覚器系の仕組みと疾患	㉓馬の伝染病と主な感染症	
集中実習	1日目	8月26日	一般身体検査・歩様検査・触診Hands-on	消化器Hands-on、運動器Hands-on	グループディスカッション

# Hands-on臨床実習（集中実習）の概要

- 1：目 標 馬の予防医学に必要な知識及び技術をHands-onプログラムを通して学び直しましょう。
- 2：期 間 **2024年8月26日**（月）
- 3：場 所 山口大学共同獣医学部棟 3F 4 番講義室、馬厩舎、産業動物診療室等
- 4：持参品 作業着・帽子・秒針付き時計
- 5：備 考 実習の生体材料の準備の都合上、モデルを用いた実習となる場合があります。
- 6：講 師 山口大学：佐々木直樹

問い合わせ先：佐々木直樹

nsasaki@yamaguchi-u.ac.jp

Yoshida Campus  
吉田キャンパス  
至小郡



- 1 事務局 1 号館
- 2 地域未来創造センター
- 3 山口学術センター
- 4 事務局 2 号館
- 5 共通教育棟
- 6 教育文化センター
- 7 アドミッションセンター
- 8 留学生センター
- 9 学芸文芸センター
- 10 総合図書館
- 11 大学学生会
- 12 (放送大学山口学習センター)
- 13 経済学系連合 (FASVO)
- 14 第 1 学生食堂 (ボート)
- 15 第 2 学生食堂 (きらら)
- 16 保健管理センター
- 17 産業動物診療室
- 18 人文学部
- 19 経済学部
- 20 経済学系連合 (FASVO)
- 21 東アジア研究科・経済学研究科
- 22 東洋学
- 23 東洋学
- 24 東洋学
- 25 東洋学
- 26 東洋学
- 27 東洋学
- 28 東洋学
- 29 東洋学
- 30 東洋学
- 31 東洋学
- 32 東洋学
- 33 東洋学
- 34 東洋学
- 35 東洋学
- 36 東洋学
- 37 東洋学
- 38 東洋学
- 39 東洋学
- 40 東洋学
- 41 東洋学
- 42 東洋学
- 43 東洋学
- 44 東洋学
- 45 東洋学
- 46 東洋学
- 47 東洋学
- 48 東洋学
- 49 東洋学
- 50 東洋学

